

研究名

アセトアミノフェン注射液 30 分投与による解熱効果の評価

1. 研究の対象

2022 年 4 月から 2022 年 9 月の期間内に発熱に対する必要時指示でアセトアミノフェン注射液を投与した患者を対象とします。

2. 研究目的・方法

アセトアミノフェン注射液は経口・坐剤での投与困難な患者に対して解熱・鎮痛剤として広く使用されています。アセトアミノフェン注射液は稀に血圧低下を引き起こすことがあり、投与時間を 15 分から 30 分に変更して投与されることがあります。しかしながら、アセトアミノフェン注射液の 30 分投与による明確な根拠がありません。そこで、15 分投与と 30 分投与の解熱に対する効果を比較検討を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ患者情報（後向き研究）

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報は個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 生田 和之

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問合せください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 生田 和之

薬剤部 加藤 一郎